

氏名	津野 陽子	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	健康経営 データヘルス 産業保健				
学位	博士（保健学）				
学歴	聖路加看護大学看護学部卒業、東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、 東京大学大学院医学系研究科博士後期課程修了				
経歴	株式会社三菱総合研究所 研究員、東邦大学看護学部 助教、東京大学政策ビジョン研究センター 特任助教、 東北大学大学院医学系研究科 講師				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本産業衛生学会、日本健康教育学会、日本医療・病院管理学会、日本保健医療社会学会 等				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	健康経営における「職場における健康文化」に関する評価指標の検討	共著	あり		産業衛生学雑誌, 64(5), 225-237.	高橋由香, 津野陽子, 大森純子
2	Occupational stress is associated with job performance among pregnant women in Japan: comparison with similar age group of women	共著	あり	○	BMC Pregnancy Childbirth, 22(1), 749	Nakamura, Y., Tsuno, Y. S., Wada, A., Nagasaka, K., Kawajiri, M., Takeishi, Y., Yoshida, M., & Yoshizawa, T.
3	健康経営と生産性	単著	なし		証券アナリストジャーナル, 60(12), 15-23	津野陽子
4	Occupational stress and related factors among childless working women in their 20s-40s: A pregnancy perspective	共著	あり		Environmental and Occupational Health Practice, 5(1), Article 2022-	Y. Nakamura, A. Wada, Y. S. Tsuno, K. Nagasaka, M. Kawajiri, Y. Takeishi, et al.
5	就労初妊婦の上司及び医療職に対する相談ニーズと特徴	共著	あり		日本母性看護学会誌, 23(2), 16-23	菊池菜穂, 中村康香, 長坂桂子, 和田彩, 津野陽子, 川尻舞衣子, 武石陽子, 吉田美香子, 吉沢豊予子
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	在宅勤務をする未就学児の母親の困難とその対処			日本地域看護学会第25回学術集会、ハイブリッド開催	○佐々木唯那, 中野久美子, 岩本萌, 津野陽子, 大森純子	2022.8
2	医療・介護施設における持続可能な健康経営フレームワーク構築に関する研究	共同		第回日本医療・病院管理学会、Web開催	○渋谷克彦, 津野陽子, 尾形裕也, 高田昌実, 中村真之	2022.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	科学研究費補助金 基盤研究 (C)			健康文化の醸成による持続可能な健康経営フレームワーク構築に関する研究	研究代表者	2022.4~2026.3
2	科学研究費補助金 基盤研究 (C)			健康・医療情報を活用した「健康経営」の効果測定の分析モデルの開発	研究代表者	2019.4~2023.3
3	科学研究費補助金 基盤研究 (C)			訪問看護ステーション等の地域における看護事業所の制度的基盤整備に関する研究	研究分担者	2019.4~2023.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康科学8（保健医療情報）	○	15	データヘルスにおける保健医療に関するビッグデータの活用と課題について具体的事例を紹介しながら講義を行った		

2	健康行動科学入門Ⅰ		1	「地域・組織における健康情報の活用」をテーマに、健康情報から健康課題の見える化と活用を健康経営の事例で講義を行った
3	健康行動科学入門Ⅱ		1	「40年後の日本と持続可能な社会を考える」をテーマに講義を行った
4	産業保健	○	2	「過重労働とストレス対策」「職場におけるメンタルケア」について講義を行った
5	IPW論		15	全学科・専攻の学生によるグループワークの支援を行った
6	健康教育評価法		15	博士前期課程の学生に英語論文により量的調査法を教授した
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	保健医療情報演習	○	15	Webアンケートデータを用い、研究疑問を立て、分析計画、分析、結果の図表化、考察、発表までを実施する演習を行った
2	専門ゼミⅠ		15	主に論文クリティークをゼミナール形式で行った
3	専門ゼミⅡ		15	研究方法論と研究計画書立案をゼミナール形式で行った
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	IPW実習		2022.4～2022.10	教員FTとして施設FTとともに実習を担当した
(4) 論文指導				
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	卒業論文		2022.4～2023.3	主指導 5名 副指導 名
2	博士論文			主指導(指導教員) 名 副指導(指導補助教員) 1名
(5) その他				
	名称		期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	東北大学大学院医学系研究科 非常勤講師		2022.4～2023.3	博士前期課程の研究指導
2	沖縄県立看護大学 非常勤講師(大学院)		2022.11～2023.3	博士後期課程の科目「ヘルスプロモーション・健康教育Ⅱ」を7コマ担当した
3	授業内講演		2022.11	慶応義塾大学健康マネジメント研究科設置科目「公衆衛生看護活動方法論Ⅰ・Ⅱ」にて「組織特性に応じた産業保健活動ーデータヘルス計画と産業保健師」をテーマに講義・質疑応答を行った
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ 開催年月
1	第17回久英会フォーラム21		医療法人社団久英会・社会福祉法人久英会	特別講演「健康経営～健康課題の見える化と健康経営の取り組み～」 2022.7
2	保健衛生講習会		神奈川県市町村職員共済組合	所属所と共済組合におけるコラボヘルスの必要性 2022.9
3	2022年度第2回職場環境改善セミナー		公益財団法人日本医療機能評価機構	基調講演「病院組織における健康経営-職場環境要因と生産性指標の関連-」 2023.1
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	愛知県国民健康保険団体連合会		事業支援・評価委員会委員	2014.9～現在
2	宮城県国民健康保険団体連合会		保健事業支援・評価委員会委員、事業支援部会委員	2018.7～現在
3	東京都国民健康保険団体連合会		編集委員	2022.4～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	インフォコム株式会社	共同研究「健康経営評価指標の策定・活用事業」	2021.2～2023.12
5. 学内運営				
	項目		内容	期間
1	大学広報活動		オープンキャンパス	2022.6～2022.8
2	学生支援		1年生学生担任	2022.4～2023.3
3	学科等における委員会等		ハラスメント等防止対策委員会 相談員	2022.4～2023.3

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		